

待機児童及び認定こども園整備計画の状況等

1 待機児童について

表1 市内待機児童(H27.H28)

(単位：人)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上児	計
H27.4.1	5	21	13	3	3	45
H27.10.1	26	29	17	6	5	83
H28.4.1	6	20	16	7	7	56
H28.10.1	32	21	18	5	5	81

表2 県内待機児童(H28.4～H28.10) (単位：人)

市町名	H28.4.1 待機児童数	H28.10.1 待機児童数	※参考 H27.10.1 待機児童数
大津市	0	162	98
彦根市	63	154	141
長浜市	18	50	92
近江八幡市	56	81	83
草津市	0	78	82
守山市	49	134	71
栗東市	32	90	65
甲賀市	0	0	0
野洲市	5	28	15
湖南市	29	69	83
高島市	0	2	2
東近江市	72	127	98
米原市	0	2	8
日野町	13	16	15
竜王町	0	2	6
愛荘町	0	6	25
豊郷町	2	0	2
甲良町	0	0	0
多賀町	0	0	1
合計	339	1001	887

2 認定こども園整備計画

(1) 経過

岡山学区

岡山学区の就学前施設は、岡山幼稚園のみで、保育所に入所する場合は学区外の保育所に通所している状況です。また、現在岡山学区では、防災拠点として機能する市内7カ所目の「コミュニティエリア」構築に向け、小学校・コミュニティセンター・こどもの家を一体的に整備する「岡山コミュニティエリア」整備事業を進めています。

このような保育所のない地域性やコミュニティエリアとの一体性等を考慮し、就学前から就学（小学校）への育ちの連続性、保護者の就労等に関わらず同一の就学前施設に通園が可能となること等が子どもの育ちにも繋がることから、幼保連携型認定こども園の整備を行う法人募集を行うこととしました。

桐原学区

桐原幼稚園は昭和53年建築の施設で老朽化が進んでおり、耐震診断では一部補強が必要と指摘されました。また、桐原学区は2つの小学校区に分かれています。就学前施設は幼稚園・保育所共に桐原小学校区しかなく、小学校区に応じた就学前施設の整備が求められてきました。

こうした背景の中、保育ニーズの高い地域性、就学前から就学（小学校）への滑らかな接続、保護者の就労等に関わらず同一の就学前施設に通園が可能となることから、桐原小学校区と桐原東小学校区に幼保連携型認定こども園をそれぞれ整備する法人を募集しました。

表3 認定こども園整備の経過

	①岡山小学校区	②桐原小学校区	③桐原東小学校区
募集要項配付	平成28年10月3日(月)～10月21日(金)	平成28年10月26日(水)～11月25日(金)	平成28年10月3日(月)～10月21日(金)
応募書類受付	平成28年10月7日(金)～10月21日(金)	平成28年10月31日(月)～11月25日(金)	平成28年10月7日(金)～10月21日(金)
応募法人	1法人	2法人	1法人
選定委員会による審査	平成28年11月2日(水) 平成28年11月14日(月)	平成28年12月9日(金) 平成28年12月22日(木)	平成28年11月2日(水) 平成28年11月14日(月)
選考結果通知	平成28年11月24日(木)	平成29年1月16日(月)	平成28年11月24日(木)

(2) 認定こども園の概要

表4 各認定こども園の概要

	①岡山小学校区	②桐原小学校区	③桐原東小学校区
整備予定地	岡山CA(大房町)周辺	桐原CA(森尻町414番地3)周辺	桐原東小学校(土田町175)周辺
法人	社会福祉法人 紫雲保育園 近江八幡市野村町821-3	社会福祉法人 塔南保育園 京都市南区西九条東御幸田町15番地	株式会社 京進* 京都市下京区烏丸通五条下る大阪町382番地1
施設規模(利用定員)	定員250人程度 〔内訳:短時部 180人以上 長時部 70人程度〕	定員220人程度 〔内訳:短時部 130人以上 長時部 90人程度〕	
開園時期	平成31年4月1日		
用地取扱	法人が起業者となり、土地収用法の手続きを行い取得する。		

*社会福祉法人を取得予定

3 小規模保育事業

平成28年4月の待機児童のうち、0～2歳児が全体の約75%を占めることから、低年齢児の保育の受け皿を確保すべく、平成29年4月開所を目指して10月から小規模保育事業設置・運営法人を募集しましたが、2回の募集の結果、応募事業者はありませんでした。

一方で、年度途中も育休明け等で保育所入所希望の保護者は増え続けるため、保育ニーズに応えられる受け皿を確保する必要があります（平成28年10月時点では全体の約88%が0～2歳児）。引き続き、平成29年度の早い時期の開園を目指して、現在小規模保育事業設置・運営法人を募集しています。

表5 各認定こども園の概要

		1回目募集	2回目(再)募集	3回目(再)募集
募集概要	種別	小規模保育事業A型またはB型		
	規模(利用定員)	定員15～19人		
	設置場所	安土中学校区	市内全域	市内全域 (安土中学校区優先扱い)
	開所時期	平成29年4月		平成29年4月以降
募集要項の配布		平成28年10月3日(月) ～10月21日(金)	平成28年10月26日(水) ～11月15日(火)	平成29年1月19日(木) ～2月28日(火)
応募書類の受付		平成28年10月7日(金) ～10月21日(金)	平成28年10月31日(月) ～11月15日(火)	平成29年1月27日(金) ～2月28日(火)
選定委員会による審査		開催なし(応募法人なし)	開催なし(応募法人なし)	平成29年3月上旬
選考結果通知		—	—	平成29年3月21日以降

4 その他

(1) 老蘇幼稚園の認定こども園移行について(平成29年4月1日～)

「地域型保育事業(小規模保育及び家庭的保育事業)」を、平成27～28年度にかけて整備し、0～2歳児の待機児童解消に取り組んできましたが、平成28年度の2歳児が平成29年度には3歳児になることから、3歳児の保育の受け皿を整備する必要があります。

そこで、老蘇幼稚園(定員90人)を平成29年4月から老蘇こども園(「幼保連携型認定こども園」)に移行することとしました。

表6 老蘇こども園概要

		3歳	4歳	5歳	計
利用定員	短時部	45人			105人
	長時部	60人			
学級数		2	1	1	4*

*学級数は予定

(2) 家庭的保育事業 はっちぼっちの事業所在地等の変更について

表7 はっちぼっち変更事項

変更事項	変更前	変更後	変更日
所在地	堀上町318-9	中小森町730-1 105号室	平成29年1月1日
定員	3名	4名	

(3) 一時預かり事業（余裕活用品）について

地域型保育事業において、利用児童数が定員に達していない場合に、定員の範囲内で一時預かり保育として受け入れることができる一時預かり事業（余裕活用品）を、平成28年9月より市の委託事業として行っています。利用できる対象年齢は、地域型保育事業の対象となる0～2歳児となります。

平成28年度は、市内ではあいアイランド（鷹飼町南4丁目1-2）で実施しています。市は、委託費として1人当たり2,100円を支出しており、あいアイランドが利用料を設定しています（9月～12月実績 延べ45人）。

(4) 幼稚園における預かり保育料の改正について

子ども子育て支援新制度の施行により、幼稚園授業料は保育料に改め、従来の月額6,000円から世帯の市民税所得割額に応じた保育料となり、あわせて小学校3年生までの多子世帯軽減が導入されました。また、保育所では、通常の保育時間終了後に保護者が希望して延長保育を利用される場合、延長保育料として1回500円を徴収しています。

このような中、預かり保育については、平成21年度以降利用料金の見直しを行っておらず、希望する保護者が受ける子育て支援サービスであり、保育所の延長保育料との整合性を図るため、今回改正することとなりました。

なお、これまでの利用料金の経過から、保護者の急激な負担増加を緩和するため、平成29年度については経過措置を講じることとしています。

表8 預かり保育料

	通年預かり	一時預かり
現行	4,000円／月	250円／日
平成29年度	6,000円／月	400円／日
平成30年度	8,000円／月	500円／日